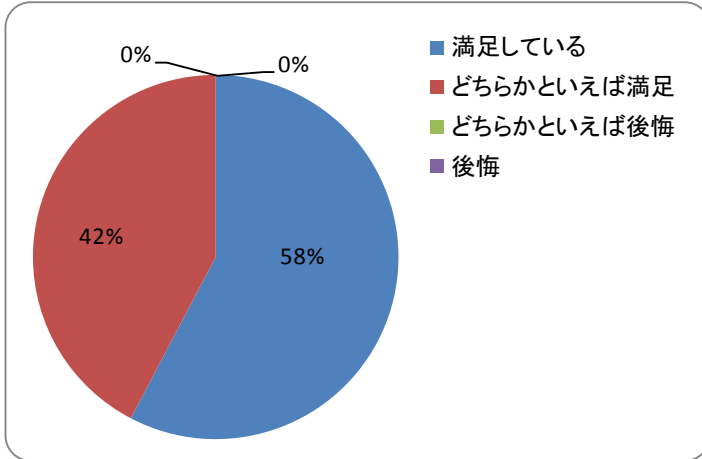


小平市新エネルギー・省エネルギー機器設置モニター助成アンケート
(21年度上半期)

平成21年度設置者

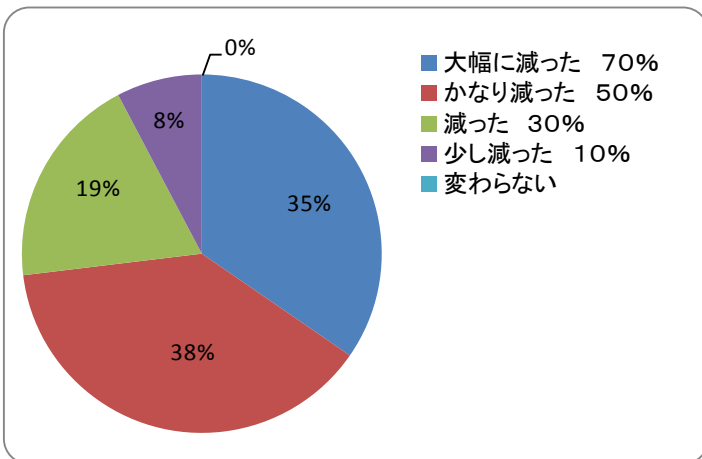
1. 住宅用太陽光発電システム【26件】

(1) 設置した感想



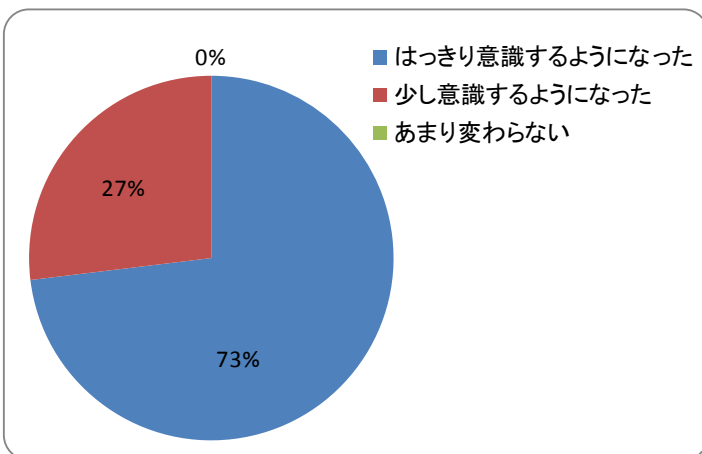
すべての設置者は、設置したことに満足していた。

(2) 電気代・ガス代の低減感



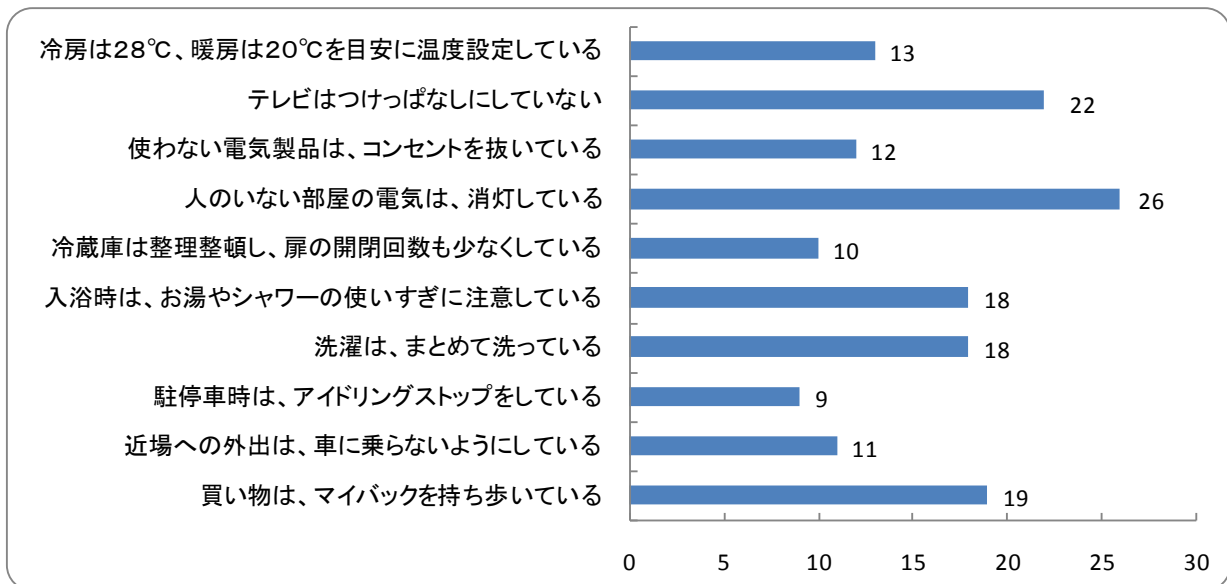
50%以上電気代が減ったことを感じている設置者は、73%であった。
変わらないと感じている設置者はいなかった。

(3) 省エネ意識の変化



はっきり意識するようになったと感じている設置者が73%であり、少し意識するようになったと感じている設置者も含めると、全ての設置者が、省エネを意識するようになった。

(4) 具体的な省エネ取り組み内容



省エネの代表的な「人のいない部屋の電気は消灯している」「テレビはつけっぱなしにしていない」は、多くの方が取り組まれている。

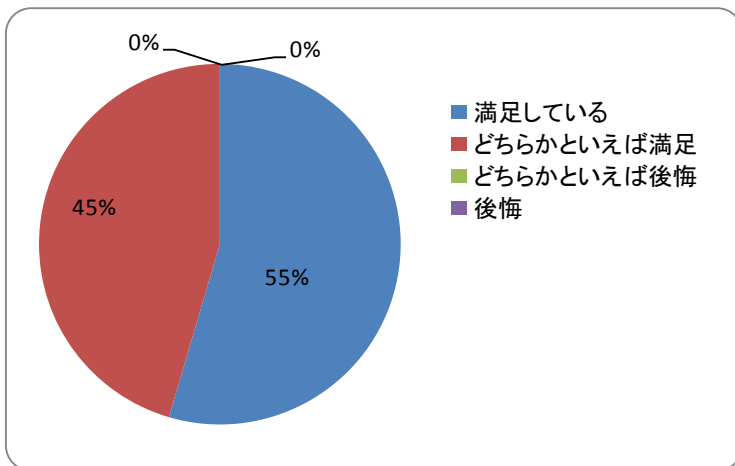
「駐停車時のアイドリングストップをしている」「冷蔵庫は整理整頓し、扉の開閉回数も少なくしている」取り組みは遅れている。

(5) 感想（自由意見）

- ・思ったより発電していないように感じました。また機器設置の際に提示された発電量よりもかなり少ないとも感じました。冬の発電量が気になるところです。
- ・太陽光発電、エコキュートの導入により、光熱費が格段に節約することができて満足しています。
- ・電気の使用量としては昨年より若干多くなっていますが、ガスを全く使用していないことを考えるとまあまあかなと思います。発電量が期待していたより少なかったのが残念です。光熱費全体で考えれば、昨年ガスを使用していた時よりも大分減っています。（安くなっています。）
- ・ガス代が全くかからなくなったことは家計にとっても大きなプラスです。ガスを使用しないことでCO₂の削減にも貢献できてよかったです。
- ・あまり気にしていなかったのですが、節電になっていてよかったですと思います。
- ・今年は昨年よりそんなに暑くなく冷房の使用がすくなかったかと思いますが、どのくらい電気をつかっているのかがわかるため、特にTV、パソコンなどのつけっぱなしをやめたり、それなりに効果があったと思います。

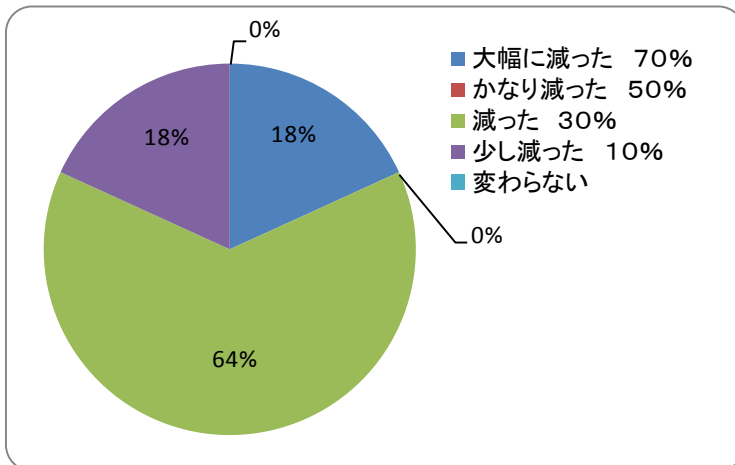
2. 二酸化炭素冷媒ヒートポンプ給湯器（エコキュート）【11件】

(1) 設置した感想



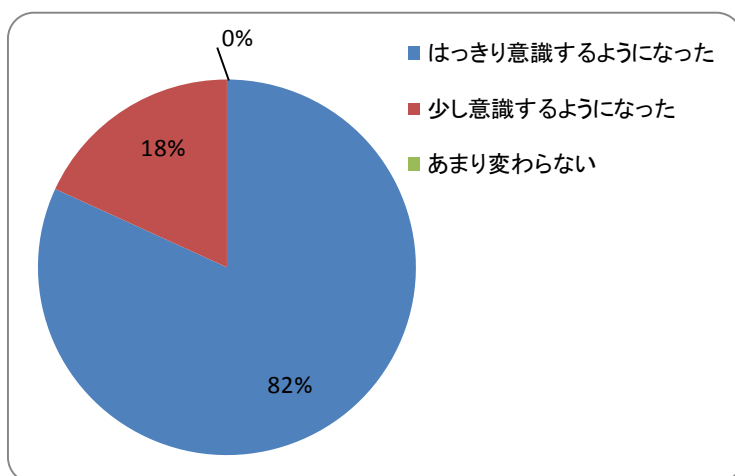
すべての設置者は、設置したことに満足していた。

(2) 電気代・ガス代の低減感



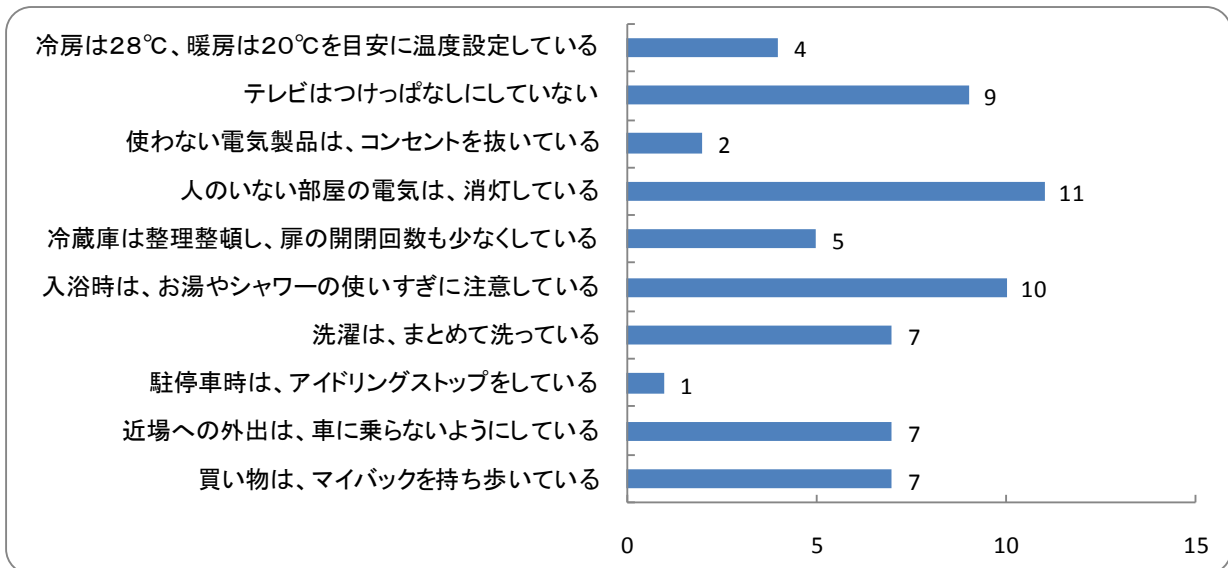
30%以上電気代やガス代が減ったことを感じている設置者は、82%あった。
変わらないと答えた設置者は、いなかった。

(3) 省エネ意識の変化



はっきり意識するようになったと感じている設置者が82%であり、少し意識するようになったと感じている設置者も含めると、全ての設置者が、省エネを意識するようになった。

(4) 具体的な省エネ取り組み内容



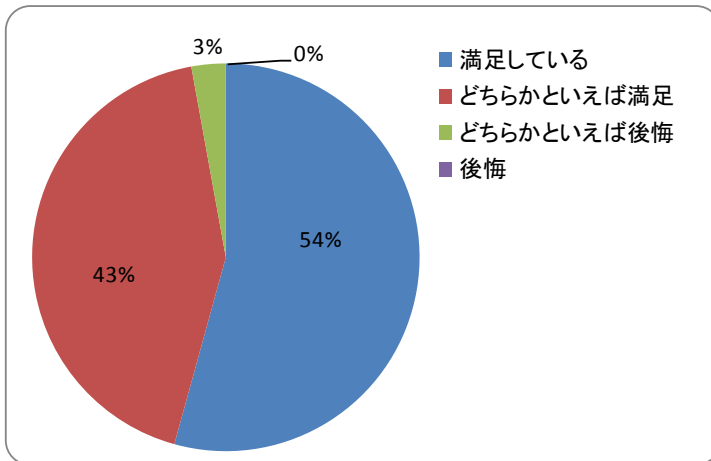
省エネの代表的な「人のいない部屋の電気は、消灯している」、「入浴時は、お湯やシャワーの使いすぎに注意している」は多くの方が取り組まれている。「駐停車時のアイドリングストップをしている」「使わない電気製品は、コンセントを抜いている」取り組みは遅れている。

(5) 感想（自由意見）

- ・電気代のみになった割に安く感じる。
- ・エコキュートのリモコンに使用水道量もあるので水道料金も減って満足している。
- ・費用の効果が目に見える形で出てきているので、一層節電に励もうという気持ちになります。エコキュートの設置、オール電化にしてよかったと思っています。
- ・エコキュート以外にエアコン、テレビも新しいもの（省エネ）に買い替えたので、省エネにもなっているような気がします。問題はこの冬。エアコンと床暖房でトータルのエネルギー使用量がどうなるのか不安でもあり、楽しみでもある。
- ・子どもが生まれ、以前は共働きで平日昼間はいませんでした。現在子育てのため昼間も家にほとんどいる生活。全く環境が変わったため、前年度との比較が難しい。ただ、オール電化にしたことにより、火を使用せず、子どもにも安全ということ、時間帯割引を意識して家電製品を使用したり、節電意識や節水を心がけるようになったことは確かだ。
- ・オール電化のため電気代は多くなっています。電気代の契約内容は昨年と違っているため電気代自身は安くなりました。

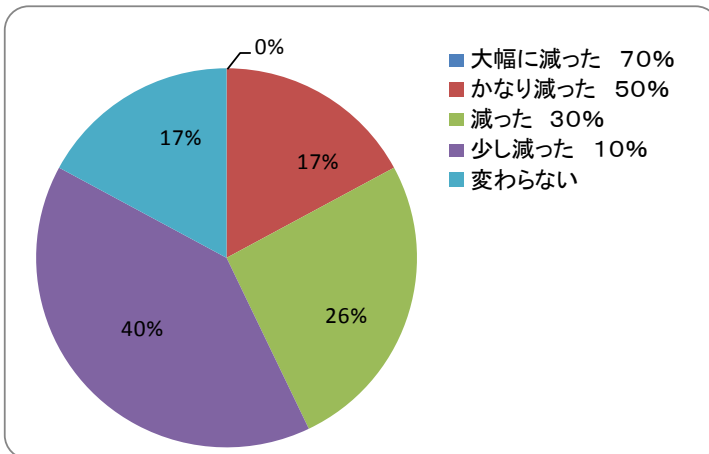
3. 潜熱回収型給湯器（エコジョーズ）【35件】

(1) 設置した感想



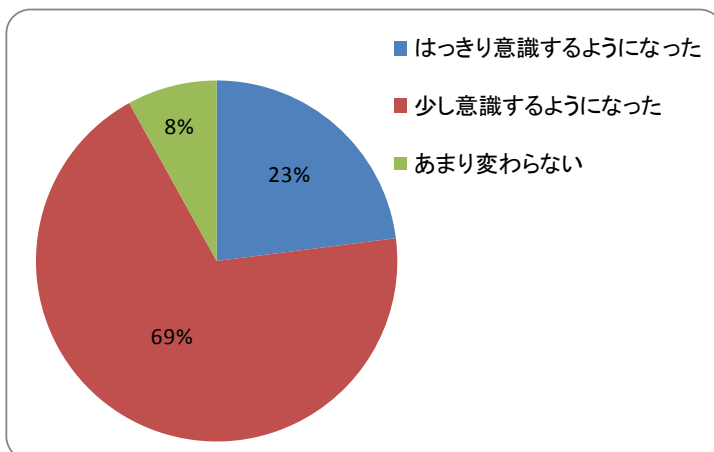
97%の設置者は、設置したことに満足していた。

(2) 電気代・ガス代の低減感



70%以上大幅に減ったと感じた設置者はいなかったが、10%から50%程度減ったと感じた設置者は83%あった。

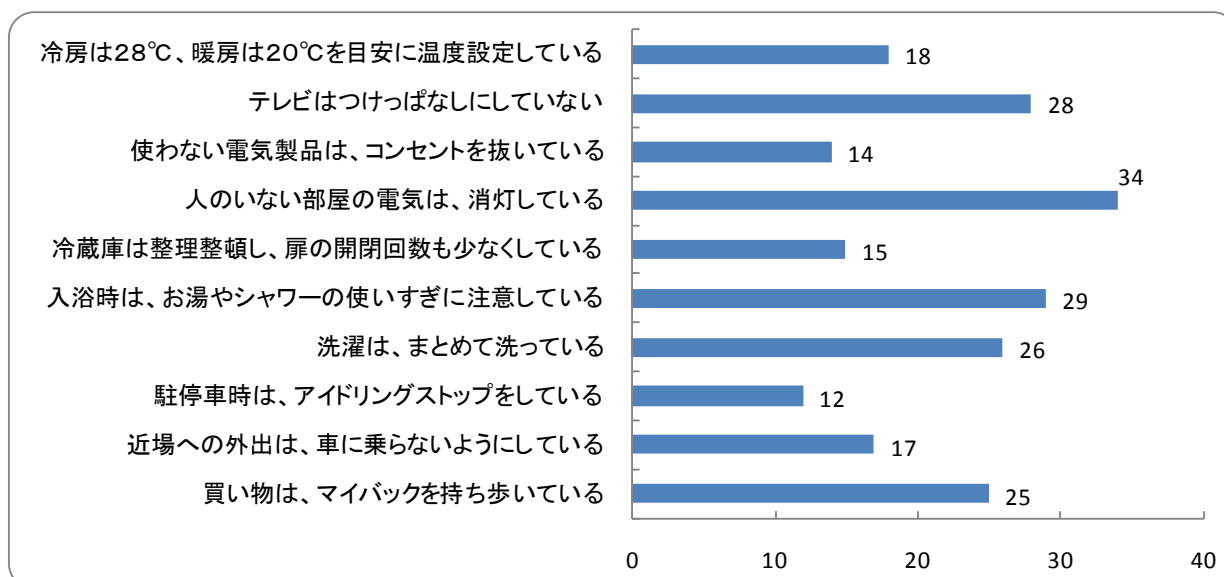
(3) 省エネ意識の変化



はっきり意識するようになったと感じている設置者は23%であり、少し意識するようになったと感じている設置者も含めると92%の設置者が、省エネを意識するようになった。

あまり変わらないと感じた設置者は8%であった。

(4) 具体的な省エネ取り組み内容



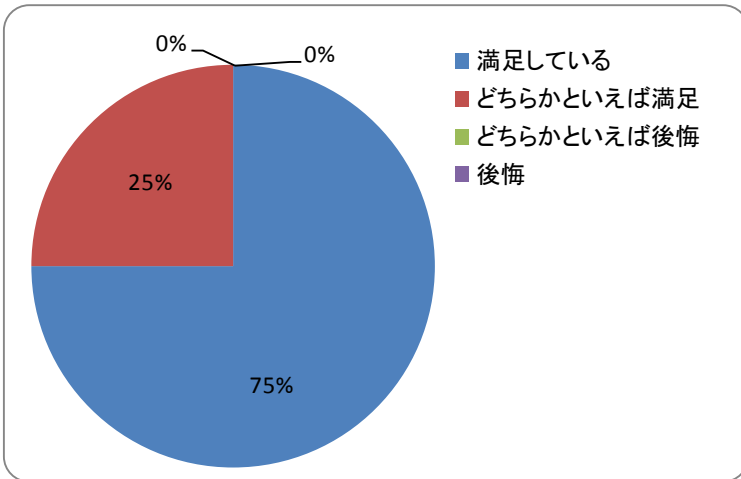
省エネの代表的な「人のいない部屋の電気は、消灯している」は多くの方が取り組まれている。「駐車時のアイドリングストップをしている」、「使わない電気製品は、コンセントを抜いている」取り組みは遅れている。

(5) 感想（自由意見）

- ・電気温水器の深夜電力がなくなり、ガスになったのでガス料金は増えましたが、結局全体に安く済むようになりました。
- ・使用量の減少を実感しており満足。
- ・現在ガス代金ともかなり安くなり大変助かっています。また風呂もゆったり入れてとてもよいと思います。
- ・エコジョーズにしてからガス代が安くなりました。機器は少し高めでしたが、結果的には選んでよかったです。
- ・結果はあまり変わりませんが、これからはもっと関心を持ってエコに努力したいと思っています。省エネルギー実績調査表を見て特に感じました。
- ・20年に比べて21年はとても使用量が少なくなっています。省エネできています。
- ・昨年と比べて特に省エネを意識したわけではないが、ガスの使用量が減っているのも機器の効果を実感しました。
- ・アンケートを提出することにより省エネへの意識がさらに高くなり気をつけようと思いました。エコジョーズにしたのに使用量が増えた理由を考えると、前年度、外で仕事をしている子が自宅での仕事が増えたことと、エコジョーズにしてミスト機器がプラスされたことで逆に増えてしまったのかも知れません。今後さらに気をつけます。

4. その他機器【4件】・・・太陽熱利用システム【1件】・ガス発電（エコウィル）【3件】

(1) 設置した感想



すべての設置者は、設置したことに満足していた。

(内訳)

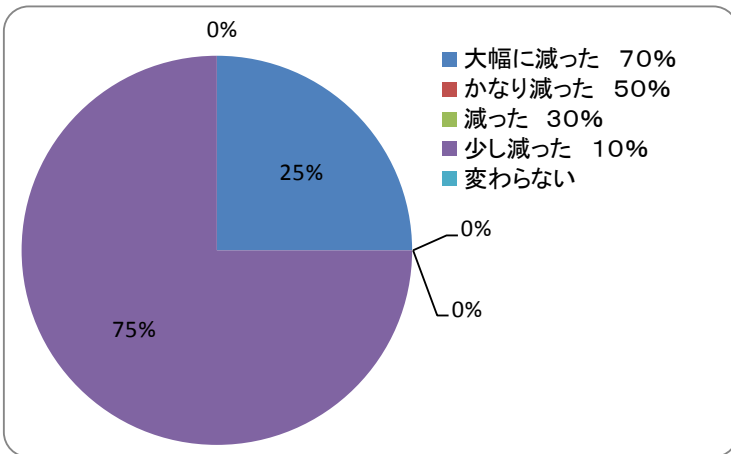
太陽熱利用システム

- ・満足している 1件

ガス発電（エコウィル）

- ・満足している 2件
- ・どちらかといえば満足している 1件

(2) 電気代・ガス代の低減感



大幅に減ったと感じた設置者が、25%であり、少し減ったと感じている設置者は75%であった。

(内訳)

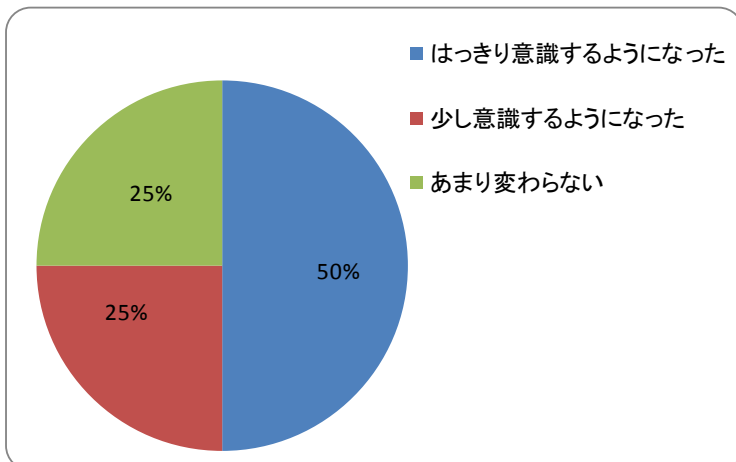
太陽熱利用システム

- ・大幅に減った 1件

ガス発電（エコウィル）

- ・少し減った10% 3件

(3) 省エネ意識の変化



はっきり意識するようになったと感じている設置者は50%であり、少し意識するようになったと感じている設置者も含めると75%の設置者が、省エネを意識するようになった。

あまり変わらないと感じた設置者は25%であった。

(内訳)

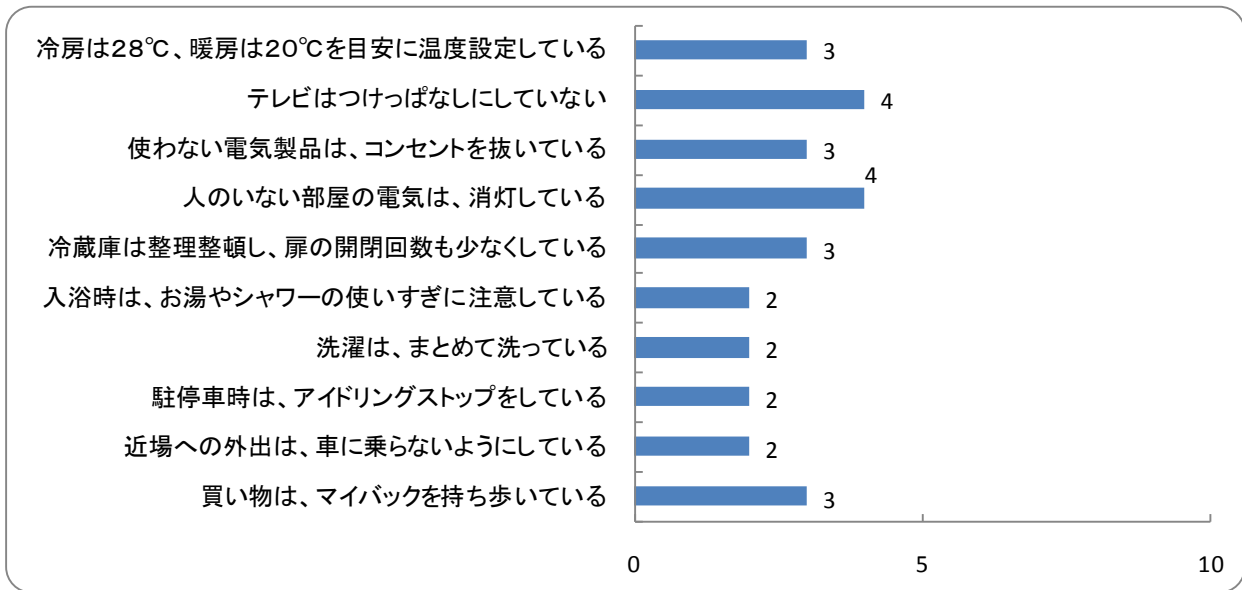
太陽熱利用システム

- ・はっきり意識するようになった 1件

ガス発電（エコウィル）

- ・はっきり意識するようになった 1件
- ・少し意識するようになった 1件
- ・あまり変わらない 1件

(4) 具体的な省エネ取り組み内容



省エネの代表的な「人のいない部屋の電気は、消灯している」、「テレビをつけっぱなしにしていない」は全員の方が取り組まれている。自動車抑制関係、節水関係については半数の方の取り組みにとどまった。

(5) 感想（自由意見）

【太陽熱利用システム】

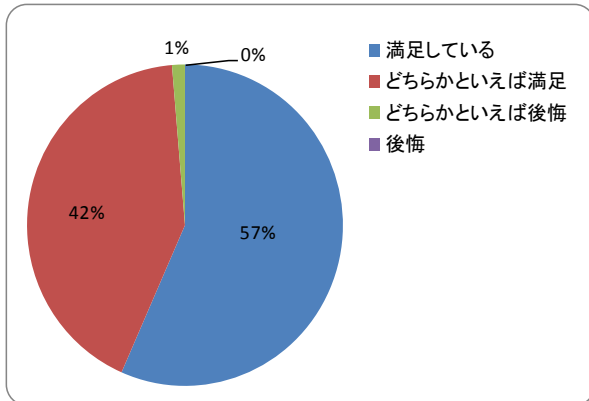
- ・バスタブに合わせて3㎡にしましたが、真夏の直射日光の熱ですと熱すぎて温水が余ってしまうほどです。バス給湯については全くガスを使わない日がありました。

【ガス発電（エコウィル）】

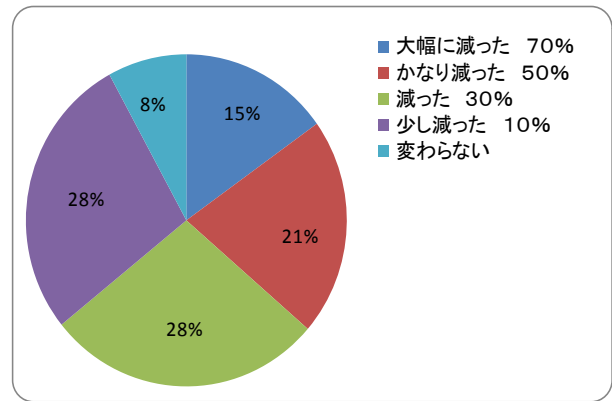
- ・電気代は減りましたが、ガス代が昨年より増えた。

5. 全体

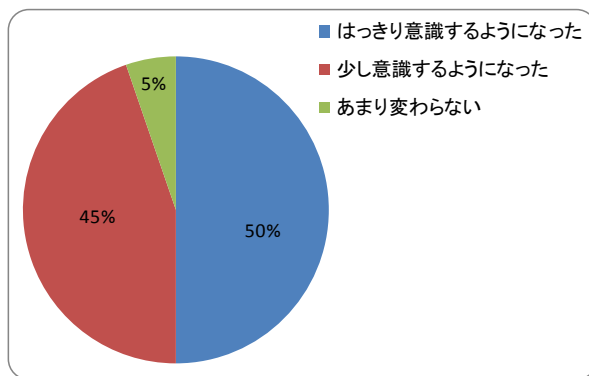
(1) 設置した感想



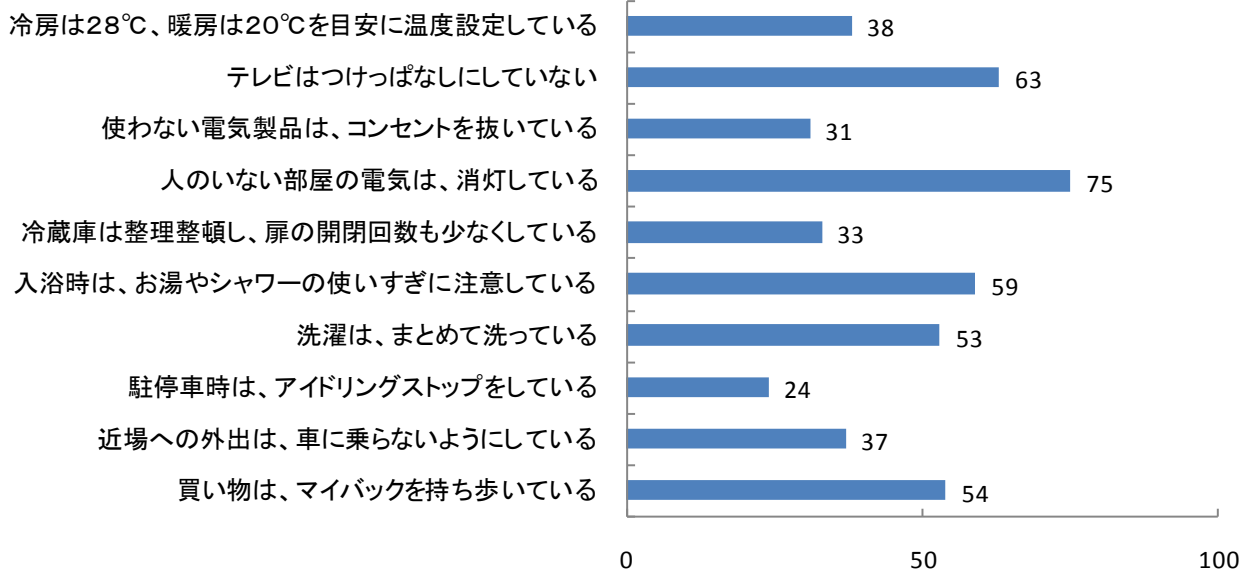
(2) 電気代・ガス代の低減感



(3) 省エネ意識の変化

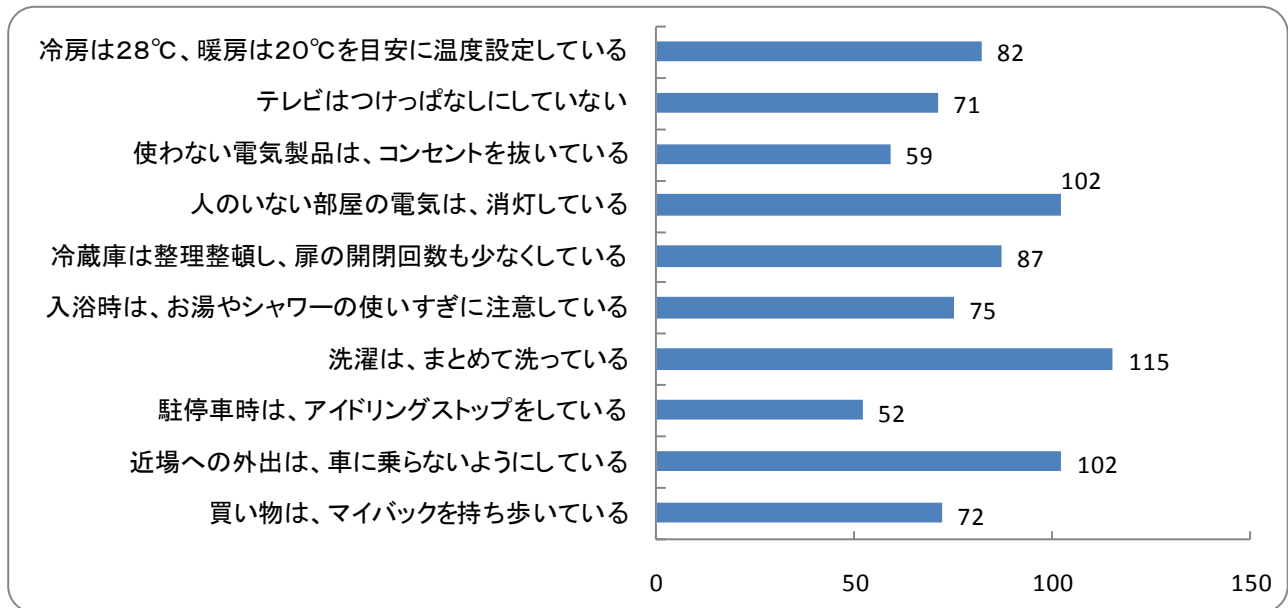


(4) 具体的な省エネ取り組み内容



6. 平成19年度、20年度に機器を設置した方

(1) 具体的な省エネ取り組み内容



(2) 感想(自由意見)

- ・本年度は冷房の使いすぎで電気使用量が増えてしまった(反省)
- ・子どもの成長に伴い、電気使用の機会が増加してきたが、「つけっぱなしにしない」を心掛け、子どもと一緒に節電に取り組むようにした。
- ・省エネは小さな節約の積み重ねと家族の協力が必要です。ただ「家族それぞれこれだけは許されていいよね」という部分がないと全体として家族の協力を得られなくなりうまくいきません。今後は調理時間や方法、衣服、省エネ家電への買い替えなどいろいろな面からも節電していきたいと思っています。
- ・20年度より21年度の方が電気、ガスともに多く使っていることがわかった。子どもの成長によって多少の増は仕方ないと思っている。でも目標をあえて設定するなら、昨年の数値を目標とするのが我が家ではいいと思う。
- ・光熱費の安さを実感。
- ・深夜電力を使うことで電気代を節約することができました。もう少し工夫すればさらに電気代の節約が可能だと感じています。
- ・20年9月以降はガスがゼロで、電気だけのオール電化になりましたので、結果的にはガス+電気よりオール電化のほうが金額的にも安くなりました。電気はガスでまかっていた分電気が変わったため増えました。
- ・20年度は白熱灯を使用していたが、21年度から蛍光灯に変え、使用量がこんなにも違うことに驚いた。
- ・電気、ガス共に省エネに努力していますが、その年の気候に左右されていると感じました。
- ・全体に増えているのは、子どもの成長と共にという気がする。省エネは家族でやらないとダメですね。
- ・電気です約1.6%、ガスで約10%の削減率です。電気使用に関して今後、各自がもっと注意していきたいと思っています。